

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年 5月 28日

福島県知事 殿



提出者

住所 福島県喜多方市字長内824-2

氏名 檜内建設工業株式会社

代表取締役 檜内 秀司

電話番号 0241-22-1711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	檜内建設工業株式会社
事業場の所在地	福島県喜多方市字長内824-2
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	中分類 総合建設業 小分類 一般土木建築工事業
② 事業の規模	完成工事高 2,099,070,000円（令和5年度実績）
③ 従業員数	51人（令和6年3月末現在）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設現場→ がれき類 ⇒ 中間処理委託(再生骨材) 木くず ⇒ 中間処理委託(木質チップ等) 廃プラスチック類 ⇒ 中間・最終処理委託(再利用等) 金属くず ⇒ 中間処理委託(再利用・売却) 建設系混合 ⇒ 中間・最終処理委託(再利用等) ガラスくず ⇒ 中間・最終処理委託(再利用等) 廃石膏ボード ⇒ 中間・最終処理委託(再利用等) 汚泥 ⇒ 中間・最終処理委託(再利用等)

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
廃棄物担当役員(取締役社長)		廃棄物担当役員(取締役社長)	
		↓	
産廃統括責任者(工事部長)		総務部長(工事受注・産廃管理事務)	
： 産廃計画の策定		↓	
産廃管理者(土木課長)		工事部長(作業所の産廃管理)	
： 産廃委託・処理の管理		(委託先の委託契約)	
廃棄物担当(総務課・建築課・土木課)		(収集・処分報告管理)	
： 産廃処理・報告の業務		↓	
		土木課長(廃棄物の集約管理)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(— 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	排出量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
”別紙の通り”			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	排出量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
”別紙の通り”			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (建設系混合廃棄物) 廃棄物が混合しないよう、区分処理をしているが排出区分けの未徹底部分がある		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (建設系混合廃棄物) 廃棄物が混合させないように、小単位のフレコンパック(1t)等の活用による廃棄物種別分けを指示徹底する		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ” 現状無し”		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ” 現状無し”		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) ” 現状無し”			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ” 現状無し”			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	” 現状無し”		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	” 現状無し”		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全処理委託量	— t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
” 別紙の通り”			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全処理委託量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
”別紙の通り”			
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		NO.1	
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「有筋コンクリート」)	(がれき類 「無筋コンクリート」)
	排出量	465.87 t	3,563.33 t
	(これまでに実施した取組) (がれき類「有筋コンクリート」) 前年 139.11t 排出 毎年度の受注量は一定でない。今年度は災害復旧工事の受注が多く 大幅な増となった。 (がれき類「無筋コンクリート」) 前年 142.44t 排出 毎年度の受注量は一定でない。今年度は災害復旧工事の受注が多く 大幅な増となった。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「有筋コンクリート」)	(がれき類 「無筋コンクリート」)
	排出量	1,000 t	1,000 t
	(今後実施する予定の取組) (がれき類「有筋コンクリート」) 毎年度の受注量は一定でない。6年度も河川工事の受注あるが 5年度より大幅な減の1,000t程度と見込まれる。 (がれき類「無筋コンクリート」) 毎年度の受注量は一定でない。6年度も河川工事の受注あるが 有筋コン同様、5年度より大幅な減の1,000t程度と見込まれる。		
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「アスファルト」)	(木くず)
	排出量	788.25 t	243.66 t
	(これまでに実施した取組) (がれき類「アスファルト」) 前年 1,283.78t 排出 道路修繕工事による発生が大きい為、受注件数が減少した為、 減少した。 (木くず類) 前年 64.05t 排出 河川関係の処理数が大幅に増えた。発注予定によると、今後も 増えると考えられる。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「アスファルト」)	(木くず)
	排出量	1,000 t	300 t
	(今後実施する予定の取組) (がれき類「アスファルト」) 発注予定によると、道路維持・修繕工事の件数が多数あり 1,000t程度の発生が見込まれる。 (木くず類) 木くずについては、発注予定等を参考に予想すれば300t 程度だが、民間の家屋解体があった場合増加が予想される。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			NO.2
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(建設系混合廃棄物)	(廃石膏ボード)
	排出量	4.80 t	6.74 t
	(これまでに実施した取組) (建設系混合廃棄物) 前年 37.00t 排出 不可分一体の廃棄分類の混合廃棄物として処理委託してきたが、 管理型・安定型の処理に頼っていただけの実態であった。 (廃石膏ボード) 前年 0.00t 排出 混合廃棄物として処理委託していたが、分別処理を行い排出した。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(建設系混合廃棄物)	(廃石膏ボード)
	排出量	10 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) (建設系混合廃棄物) 混合廃棄物としての処理委託を見直し、分別作業により再利用可能となるようにする。 (廃石膏ボード) 次年度も継続して、排出区分対応を行う。		
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(可燃物)	(金属くず)
	排出量	4.03 t	8.53 t
	(これまでに実施した取組) (可燃物) 前年 2.26t 排出 資材を梱包する可燃物の数量が多かった為、増加した。 (金属くず) 前年 0.84t 排出 混合廃棄物としての処理委託から分別処理を徹底した結果、増加した。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(可燃物)	(金属くず)
	排出量	10 t	1 t
	(今後実施する予定の取組) (可燃物) 再利用の可能性があるが、廃棄物としての対応を継続する。 (金属くず) ほぼ同数と考えられる。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			NO.3
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(ガラス 陶器くず)	(石綿)
	排出量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) (ガラス陶器くず) 前年 0.00t 排出 発生がなかった。		
	(石綿) 前年 0.60t 排出 発生がなかった。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(ガラス 陶器くず)	(石綿)
	排出量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) (ガラス陶器くず) 発生が無いと考えられる。		
	(石綿) 発生が無いと考えられる。		
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(廃プラスチック)	(がれき類)
	排出量	13.63 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) (廃プラスチック) 前年 35.60t 排出		
	(がれき類) 前年 7.20t 排出 発生がなかった。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(廃プラスチック)	(がれき類)
	排出量	20 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		NO.4	
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(汚泥)	(廃油)
	排出量	0.64 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
	(汚泥) 前年 2.10t 排出 切断機械の性能が向上し、全数の回収ができた。		
(廃油) 前年 0.00t 排出 発生がなかった。			
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(汚泥)	(廃油)
	排出量	1 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	(汚泥) 今後も発生が予想され、全数の回収処理委託を行う。		
(廃油) 発生が見込めない。			
① 現状	(前年度(令和5年度)実績)		
	産業廃棄物の種類	(燃え殻)	()
	排出量	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	(燃え殻) 前年 0.00t 排出 発生がなかった。		
② 計画	【 令和6年度 目標 】		
	産業廃棄物の種類	(燃え殻)	()
	排出量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	(燃え殻) 発生が無いと考えられる。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.1	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">有筋コンクリート</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">無筋コンクリート</div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「有筋コンクリート」)	(がれき類 「無筋コンクリート」)
	排出量	465.87 t	3,563.33 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用者への 処理委託量	465.87 t	3,563.33 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (がれき類「有筋コンクリート」) 毎年度の工事受注量は一定とはならない。搬出先の選定に関しては 近距離の処理施設への搬入に取組んでいる。災害復旧工事の件数が 多く、前年比184.32t増となった。		
	(がれき類「無筋コンクリート」) 毎年度の工事受注量は一定とはならない。搬出先の選定に関しては 近距離の処理施設への搬入に取組んでいる。災害復旧工事の件数が 多く、前年比2279.55t大幅増となった。		
	② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">有筋コンクリート</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">無筋コンクリート</div>	【令和6年度 目標】	
産業廃棄物の種類		(がれき類 「有筋コンクリート」)	(がれき類 「無筋コンクリート」)
排出量		1,000 t	1,000 t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用者への 処理委託量		1,000 t	1,000 t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) (がれき類「有筋コンクリート」) 再生材としてリターンできるよう取り組む。			
(がれき類「無筋コンクリート」) 再生材としてリターンできるよう取り組む。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.2			
<p>① 現状</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>アスファルト</td></tr> <tr><td>木くず</td></tr> </table>	アスファルト	木くず	【前年度(令和5年度)実績】		
	アスファルト				
	木くず				
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「アスファルト」)	(木くず)		
	排出量	788.25 t	243.66 t		
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t		
	再生利用業者への 処理委託量	788.25 t	243.66 t		
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t		
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t		
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>(がれき類「アスファルト」)</p> <p>毎年度の工事受注量は一定とはならない。搬出先の選定に関しては近距離の処理施設への搬入に取組んでいる。道路維持工事の件数が減少し、前年比495.53t減となった。</p> <p>(木くず)</p> <p>リサイクルに積極的に取り組んでいる処理施設に委託。</p>				
<p>② 計画</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>アスファルト</td></tr> <tr><td>木くず</td></tr> </table>	アスファルト	木くず	【令和6年度目標】		
	アスファルト				
	木くず				
	産業廃棄物の種類	(がれき類 「アスファルト」)	(木くず)		
	排出量	1,000 t	300 t		
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t		
	再生利用業者への 処理委託量	1,000 t	300 t		
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t		
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t		
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>(がれき類「アスファルト」)</p> <p>工事受注量が増加するよう応札に取組む。搬出先の選定に関しては近距離の処理施設への搬入を継続する。前年度比211.75tの増を見込む。</p> <p>(木くず)</p> <p>解体工事受注量が増加するよう応札に取組む。搬出先の選定に関しては近距離の処理施設への搬入を継続する。前年度比56.34tの増を見込む。</p>				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.3	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">建設系混合廃棄物</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">廃石膏ボード</div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(建設系混合廃棄物)	(廃石膏ボード)
	排出量	4.80 t	6.74 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4.80 t	6.74 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (建設系混合廃棄物) 全数処理施設へ委託してきた。		
	(廃石膏ボード) 全数処理施設へ委託してきた。		
	② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">建設系混合廃棄物</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">廃石膏ボード</div>	【令和6年度目標】	
産業廃棄物の種類		(建設系混合廃棄物)	(廃石膏ボード)
排出量		10 t	10 t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用業者への処理委託量		10 t	10 t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) (建設系混合廃棄物) 廃棄物の有効的な処理が可能な委託先を開拓する。			
(廃石膏ボード) 有効的な処理が可能な委託先を開拓する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.4	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">可燃物</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">金属くず</div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(可燃物)	(金属くず)
	排出量	4.03 t	8.53 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	4.03 t	8.53 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (可燃物) 処理施設に全面委託している。		
	(金属くず) 処理施設に全面委託している。		
	② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">可燃物</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">金属くず</div>	【 令和6年度 目標 】	
産業廃棄物の種類		(可燃物)	(金属くず)
排出量		10 t	1 t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		10 t	1 t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) (可燃物) 廃棄物として処理施設に全面委託する。			
(金属くず) 廃棄物として処理施設に全面委託する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.5	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> ガラス陶器くず <hr/> 石綿 </div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(ガラス陶器くず)	(石綿)
	排出量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (ガラス陶器くず) 搬出実績がなかった。		
	(石綿) 搬出実績がなかった。		
	② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> ガラス陶器くず <hr/> 石綿 </div>	【 令和6年度 目標 】	
産業廃棄物の種類		(ガラス陶器くず)	(石綿)
排出量		0 t	0 t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用者への処理委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) (ガラス陶器くず) 搬出が生じた場合、リサイクルに積極的に取り組んでいる処理施設に委託する。			
(石綿) 搬出が生じた場合、リサイクルに積極的に取り組んでいる処理施設に委託する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.6	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 廃プラスチック がれき類 </div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(廃プラスチック)	(がれき類)
	排出量	13.63 t	0.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	13.63 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (廃プラスチック) 再利用の可能性を踏まえた分別対策を行った。		
	(がれき類) 搬出実績がなかった。		
	② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 廃プラスチック がれき類 </div>	【令和6年度目標】	
産業廃棄物の種類		(廃プラスチック)	(がれき類)
排出量		20 t	0 t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		20 t	0 t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) (廃プラスチック) 再利用の可能性を踏まえた分別対策を今後も実施する。			
(がれき類) 搬出が生じた場合、リサイクルに積極的に取り組んでいる処理施設に委託する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.7	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">汚泥</div> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">廃油</div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(汚泥)	(廃油)
	排出量	0.64 t	0.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.64 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	(汚泥) 搬出量が最小限となるよう、使用機械の選定を行った。		
	(廃油) 搬出実績がなかった。		
② 計画 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">汚泥</div> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">廃油</div>	【令和6年度目標】		
	産業廃棄物の種類	(汚泥)	(廃油)
	排出量	1 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	(汚泥) 今後も搬出量が最小限となるよう、使用機械の選定を行う。		
	(廃油) 搬出が生じた場合、リサイクルに積極的に取り組んでいる処理施設に委託する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		NO.8	
① 現状 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">燃え殻</div>	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(燃え殻)	()
	排出量	0.00 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (燃え殻) 搬出実績がなかった。		
	_____ _____ _____		

② 計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">燃え殻</div>	【令和6年度目標】		
	産業廃棄物の種類	(燃え殻)	()
	排出量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) (燃え殻) 搬出が生じた場合、最も近距離の処理施設に委託する。		
	_____ _____ _____		
